



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ノーリツ

コード番号 5943

URL <http://www.noritz.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼代表執行役員

(氏名) 國井 総一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員

(氏名) 金田 友三郎

TEL 078-391-3361

四半期報告書提出予定日 平成26年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	60,892	28.6	3,846	42.4	4,009	36.2	2,389	36.4
25年12月期第1四半期	47,348	△0.4	2,701	△21.7	2,944	△19.6	1,752	△20.7

(注)包括利益 26年12月期第1四半期 386百万円 (△92.6%) 25年12月期第1四半期 5,246百万円 (35.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	49.97	—
25年12月期第1四半期	36.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	187,388		109,340			56.9
25年12月期	191,324		109,673			55.8

(参考)自己資本 26年12月期第1四半期 106,532百万円 25年12月期 106,682百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	15.00	—	17.00	32.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	103,000	13.9	3,800	△0.4	4,100	△8.2	2,600	△17.9	54.37
通期	220,000	9.8	10,500	8.6	11,200	1.3	6,800	6.5	142.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期1Q	50,797,651 株	25年12月期	50,797,651 株
26年12月期1Q	2,979,234 株	25年12月期	2,978,759 株
26年12月期1Q	47,818,592 株	25年12月期1Q	47,820,444 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想に関しましては添付資料のP. 2をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報等)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の向上や雇用情勢の良化を背景とした個人消費の増加や消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の影響も見られるなど、緩やかな景気回復を続けております。しかしながら、国内では消費税率引き上げ後の景気反動懸念や、海外では中国や欧州をはじめとする世界経済の減速懸念があるほか、エネルギー価格や素材価格の上昇など不安定な要素も抱え、景気の先行きは不透明な状況下にあります。

国内住宅設備業界におきましては、建設労働者や建設資材の需給環境などの影響が懸念されるものの、住宅ローン減税やフラット35Sの金利優遇政策のほか、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要などもあり、新築住宅着工戸数など住宅関連の指標は概ね好調であったほか、取り替え需要も底堅く推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画「Vプラン16」に基づき、国内・海外の両事業にて業績拡大を図るため、成長事業の育成やコスト競争力の強化などを重点課題として、高効率給湯器・太陽光発電システム・コージェネレーションシステムなどの拡販に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高608億92百万円（前年同期比28.6%増）となりました。利益面につきましては、営業利益が38億46百万円（同42.4%増）、経常利益が40億9百万円（同36.2%増）、四半期純利益が23億89百万円（同36.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 国内事業

当第1四半期連結累計期間の国内事業セグメントは、売上高が510億40百万円（前年同期比15.4%増）、セグメント利益が35億68百万円（同55.0%増）となりました。

温水空調分野では、好調な国内住宅需要を背景に給湯器の販売台数が伸びました。給湯器の主力商品「GTC52シリーズ」を中心に高効率ガス給湯器「エコジョーズ」、高効率石油給湯機「エコフィール」などの潜熱回収型給湯器が引き続き好評を得ており、売上高増加に大きく寄与いたしました。

厨房分野では、商品ブランド統一に向けた全社的な取り組みや3月発売の新商品効果もあり、ガスビルトインコンロの販売台数が好調に推移いたしました。

新エネルギー分野では、取扱店の拡大や他分野商品とのセット提案などの営業政策に加え、新エネルギー関連の商品を標準装備した住宅が徐々に拡大していることなどもあり、太陽光発電システムを中心に販売を伸ばしました。

住設システム分野では、ジャストリフォーム対応ができるシステムキッチン「ベスト」、おそうじ浴槽が好評なシステムバス「ユバティオV」及び新デザインの陶器製ボウルを採用した洗面化粧台「シャンピーヌ」が好調で、システムキッチン・システムバス・洗面化粧台の各販売台数は前年同期を上回りました。

② 海外事業

当第1四半期連結累計期間の海外事業セグメントは、売上高が124億26百万円（同117.6%増）、セグメント利益が2億77百万円（同30.4%減）となりました。中国では、引き続き政府の不動産価格抑制策の影響を受けているものの、能率(中国)投資有限公司は上海市以外への販売エリア拡大や新規チャネル開拓などにより増収増益となりました。また、前第4四半期から連結しました櫻花衛厨(中国)股份有限公司は例年、季節的要因により売上高は下期に大きく増加するため、当第1四半期ではセグメント利益の減益要因となっておりますが、当初の計画通り推移しております。米国では、経済環境の好転などを背景に環境配慮商品の販売が伸び、売上高は増加いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産残高は、1,873億88百万円（前連結会計年度末比39億36百万円減）となりました。流動資産は、たな卸資産が減少したこと等により1,088億80百万円（同21億60百万円減）となりました。また、固定資産は投資有価証券が減少したこと等により785億7百万円（同17億75百万円減）となりました。

負債は支払手形及び買掛金が減少したこと等により780億47百万円（同36億4百万円減）となり、少数株主持分を含めた純資産につきましては1,093億40百万円（同3億32百万円減）となりました。この結果、自己資本比率は56.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第1四半期の業績は前年同期比で大きく増収増益となりましたが、第2四半期の消費増税による影響が不透明であるため、平成26年2月10日の決算短信で公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,090	29,090
受取手形及び売掛金	59,343	58,858
有価証券	620	1,119
たな卸資産	16,454	13,692
その他	7,768	6,347
貸倒引当金	△235	△227
流動資産合計	111,041	108,880
固定資産		
有形固定資産	35,121	35,133
無形固定資産		
のれん	6,834	6,371
その他	3,536	3,803
無形固定資産合計	10,371	10,174
投資その他の資産		
投資有価証券	29,528	27,900
その他	6,174	6,215
貸倒引当金	△911	△915
投資その他の資産合計	34,790	33,199
固定資産合計	80,283	78,507
資産合計	191,324	187,388
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,937	39,157
短期借入金	3,182	1,965
未払法人税等	1,619	2,893
賞与引当金	2,016	4,100
役員賞与引当金	42	—
製品保証引当金	1,007	971
製品事故処理費用引当金	21	20
その他	18,149	14,592
流動負債合計	66,976	63,700
固定負債		
退職給付引当金	8,733	8,707
役員退職慰労引当金	45	47
製品保証引当金	771	757
その他	5,124	4,834
固定負債合計	14,674	14,347
負債合計	81,651	78,047

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,167	20,167
資本剰余金	22,956	22,956
利益剰余金	58,539	60,211
自己株式	△5,084	△5,085
株主資本合計	96,579	98,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,265	6,507
繰延ヘッジ損益	3	△107
為替換算調整勘定	2,834	1,881
その他の包括利益累計額合計	10,103	8,282
少数株主持分	2,990	2,808
純資産合計	109,673	109,340
負債純資産合計	191,324	187,388

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	47,348	60,892
売上原価	33,081	41,824
売上総利益	14,266	19,068
販売費及び一般管理費	11,565	15,221
営業利益	2,701	3,846
営業外収益		
受取利息	74	81
受取配当金	6	16
受取賃貸料	40	36
為替差益	103	—
その他	104	130
営業外収益合計	330	264
営業外費用		
支払利息	15	8
固定資産賃貸費用	25	24
為替差損	—	24
その他	45	42
営業外費用合計	86	101
経常利益	2,944	4,009
特別利益		
投資有価証券売却益	—	25
特別利益合計	—	25
特別損失		
固定資産処分損	41	33
退職給付費用	259	—
特別損失合計	301	33
税金等調整前四半期純利益	2,643	4,001
法人税、住民税及び事業税	1,701	2,465
法人税等調整額	△810	△809
法人税等合計	891	1,656
少数株主損益調整前四半期純利益	1,752	2,344
少数株主利益	0	△44
四半期純利益	1,752	2,389

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,752	2,344
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,792	△757
繰延ヘッジ損益	—	△110
為替換算調整勘定	702	△1,090
その他の包括利益合計	3,494	△1,958
四半期包括利益	5,246	386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,246	568
少数株主に係る四半期包括利益	0	△182

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内事業	海外事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	42,923	4,424	47,348	—	47,348
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,295	1,285	2,581	(2,581)	—
計	44,219	5,709	49,929	(2,581)	47,348
セグメント利益	2,302	398	2,701	—	2,701

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内事業	海外事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	49,755	11,137	60,892	—	60,892
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,285	1,289	2,574	(2,574)	—
計	51,040	12,426	63,467	(2,574)	60,892
セグメント利益	3,568	277	3,846	—	3,846

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。